

笑顔のひろば

くにみ幼稚園 生活発表会 12月1日



藤田保育所クリスマス会 12月8日



くにみももたん広場クリスマス会 12月23日



冬空を彩る
光の共演

あつかし山 ビッグツリー

1 夜空を彩るビッグツリーと花火 2 イルミネーション受賞者のみなさん 3 ハンドベル演奏が点灯式に花を添えます 4 5 6 キャンドルにあかりを灯す子どもたちと完成した『くにみももたん』 7 サンタさんからのプレゼントに笑顔 8 冬の風物詩を支える町建設業協会と管工事組合のみなさん

国見の冬の風物詩 あつかし山ビッグツリー

今回で26回目を迎えた年の瀬の恒例イベント「あつかし山ビッグツリー」の点灯式が12月23日、上野台運動公園グリーンアリーナ923で行われました。点灯式に併せて「明日へ。

復興・きずなイルミネーション」の表彰式が行われ、受賞者のみなさんに佐藤金宏実行委員会会長と太田久雄町長から記念品が手渡されました。

会場ではキャンドルパーティーも行われ、来場者がキャンドルに灯りをともすと、県北中学校美術部の生徒がデザインした『くにみももたん』が描き出されました。また、福島学院大学ハンドベルクワイアによるハンドベル演奏が披露されたほか、シンガーソングライターChanoさんのライブも行われ、会場を盛り上げました。

午後5時、関係者が点灯スイッチを押すと、標高289メートルの阿津賀志

山山頂に光のツリーのシルエットが浮かびあがりました。同時に打ち上げられた約250発の花火が鮮やかに夜空を彩ると、会場からは歓声があがりました。点灯式後は、町商工会青年部のみなさんによる温かいそばが振る舞われ、来場者の身も心も温めました。

あつかし山ビッグツリーは、町建設業協会と管工事組合のみなさんの協力により設置されています。寒空の下での作業が、国見の冬の風物詩を支えています。

『明日へ。復興・きずなイルミネーション』受賞者
(敬称略)

▼とつてもすばらしいで賞
【団体】小坂まちづくりの会
【個人】吉田勝美 ▼とつてもきれいで賞【団体】株式会社荏原風力機械【個人】村上俊弘 ▼びつくりほん賞【団体】国見町商工会商業部会・青年部、有限会社山崎工務店、特別養護老人ホーム国見の里【個人】安藤典夫、佐藤昭二、村上正勝